



～部品メーカーに適した

原価企画と原価管理により儲かる企業体質を創る～

部品メーカーの原価企画と 原価管理の基礎知識

■と き

2024年 10 月 24 日(木)
(1日間コース10:00～17:00 1回/年)

■講 師

あこう管理会計コンサルティングLLP代表
名古屋工業大学客員教授 足立 直樹 氏

■ところ

中産連ビル研修室

名古屋市東区白壁3-12-13

または、

■オンライン(ZOOM配信)

親会社からの生産指示を受けて生産する部品メーカーは、生産技術や製造現場の力に特化していることが多く、残念ながら原価企画や原価管理は自社で主体的には取り組んでいない会社があることは否めません。部品メーカーに適した原価企画や原価管理の基本的な考え方を導入することで、計画的な利益の目標管理と実績フォローができるようになります。

その具体的な方策や考え方を学び、部品メーカーに適した原価管理の基礎知識を得ることで儲かる企業体質を創ることにつながります。

対象

- 完成品メーカーからの生産指示を受けて生産している部品メーカーの管理者
- 下請け生産の中で、自社の利益の創りこみをしていきたいと考えている現場管理者
- 部品メーカーの製造および生産技術部門の改善活動の推進者
- 部品メーカーの営業部門・企画部門で新製品の受注活動や管理活動をしている実務担当者
- 部品メーカーの経理部門で原価計算や原価改善を推進している実務担当者

プログラム

I. 完成品メーカーの原価企画と原価管理の方法(トヨタの事例から学ぶ)

1. トヨタ式の原価管理の考え方
2. トヨタ式の原価管理の背景
3. 原価企画(target costing)の概要
4. 原価維持(cost maintenance)の概要
5. 原価改善(cost improvement)の概

II. 部品メーカーの原価企画の仕方と連鎖的原価企画の導入方法

1. 部品メーカーの原価企画
2. 連鎖的原価企

【演習1】自社の新製品対応を振り返る

【演習2】自社が原価企画をする場合の課題と対応策を考える

III. 部品メーカーの原価管理(原価企画・原価維持・原価改善)

1. 部品メーカーの原価維持と原価計算
2. 部品メーカーの原価改善
 - (1) 目標の明確化と継続が推進の
 - (2) チームを組んで目標必達を目指す

- (3) 限られた工数で成果を上げるには
- (4) 現状分析をしっかりとろう
- (5) 改善の方向を検討するポイントを修得しよう
- (6) 改善案を実施する場合の留意点

3. 一歩進んだ部品メーカーの原価改善

- (1) 電力費の削減のポイントを確認しよう
- (2) 現場のムダ取りのポイントを確認しよう
- (3) 可動率を高める自主保全の大切さを確認しよう
- (4) 材料歩留まり向上のポイントを確認しよう
- (5) エネルギー使用の低減活動のポイントを確認しよう
- (6) 資源のリサイクルによる原価改善のポイントを確認しよう
- (7) 提案制度の活用ポイント
- (8) 現場で働く人の力こそ大切なポイント

【演習3】自社の原価改善活動を振り返り更に進化させる方策を考える

IV. 部品メーカーに適した原価企画・原価管理を導入するには

V. 全体のまとめ

部品メーカーの原価企画と原価管理の基礎知識

部品メーカーに適した原価企画や原価管理の基本的な考え方を導入することで計画的な利益の目標管理と実績のフォローができます。

◆部品メーカーに適した原価管理の基礎知識を得ることで儲かる企業体質をつくります。

- ✓ 原価企画や原価管理は親会社がすることで、自社は生産に特化していればよいと考えてきたが、厳しい経営環境の中で主体的な利益管理ができるようにしたい。
- ✓ 完成品メーカーからの指示通りに生産することで手いっぱい、自社の利益を作りこむという考え方が不足している。改善のきっかけを得たい。
- ✓ 原価計算はしているが、あくまで実績管理で計画的に原価をコントロールするという考え方が自社に根付いていない。計画的な仕組みを創りたい。
- ✓ 新製品を親会社から受注したが、指示された価格と品質と納期の順守が重要であり、自社が主体的に原価企画をすることは部品メーカーではできないと考えている。新製品対応に、もっと主体的な考え方を持って生産していきたい。

- ① 原価企画の基本的な考え方
- ② 完成品メーカーの原価企画と原価管理の方法(トヨタの事例から学ぶ)
- ③ 部品メーカーの原価企画の仕方と連鎖的原価企画の導入方法
- ④ 部品メーカーの原価管理(原価企画・原価維持・原価改善)
- ⑤ 部品メーカーに適した原価企画・原価管理を導入するためには

講師

あこう管理会計コンサルティングLLP代表 名古屋工業大学客員教授 足立 直樹 氏

トヨタグループで事業部門・コーポレート部門の部門長を歴任、2018年名古屋大学大学院博士後期課程産業経営システム専攻修了(博士号取得)。国内外の事業企画・経営企画・経理部門の実務経験と産業経営システムを中心とした最新の学術研究をベースとして、大学・大学院での管理会計教育およびコンサルティング、分かり易いセミナー事業を推進し、受講者が真に役立つ知識の修得をすることができたと思える教育を心掛けています。

部品メーカーの原価企画と原価管理の基礎知識(10/24)参加申込書

※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費(1名様)	[中産連会員] 36,300円(消費税込) [中産連会員外] 41,800円(消費税込)
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
受講までの流れ	<会場受講の場合> 受講票と請求書を開催日の約2〜3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 <オンライン受講の場合> ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 ・会場受講の場合：開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・・・・受講料の100% ・オンライン受講の場合：テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・・・・受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail: seminar@chusanren.or.jp

会社名 _____ 年 月 日

〒 _____

所在地 _____ TEL _____ FAX _____

※オンライン受講を希望される場合は○を付けてください。

オンライン 受講	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金 百万円	従業員数 人	今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記に①点のご記入をお願い致します。 ☐ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員	・ 会員外	